

《冷戰文化論》

图书基本信息

书名：《冷戰文化論》

13位ISBN编号：9784902465051

10位ISBN编号：4902465051

出版时间：2005-3-20

出版社：双風舎

作者：丸川 哲史

页数：2 5 5

版权说明：本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介以及在线试读，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com

《冷戦文化論》

内容概要

あなたは現代史という列車に、忘れ物をしていませんか? 冷戦構造に巻き込まれ、実にその共犯、主宰者でもある日本にとっての冷戦の意味を、個々のテキスト(フィルム)を通じて、また知識人の行動を通じて浮かび上がらせる。

「MARC」データベースより

《冷戦文化論》

作者簡介

和歌山県生まれ。1988年明治大学文学部卒業、1990年法政大学大学院日本文学科修士課程修了、同年財団法人交流協会日本語教育専門家、1994年財団法人海外漁業協力財団日本語教育専門家。2000年一橋大学大学院言語社会研究科博士課程単位取得満期退学。2001年学習院大学東洋文化研究所助手、2002年明治大学政経学部助手、助教授、准教授。はじめ小倉虫太郎の筆名で文芸評論を書き、1997年本名で「『細雪』試論」により群像新人文学賞評論部門優秀作。その後日本文学、台湾の植民地時代研究に移行する。小倉の筆名は2000年まで使っていた。

《冷戰文化論》

版权说明

本站所提供下载的PDF图书仅提供预览和简介，请支持正版图书。

更多资源请访问：www.tushu000.com